

HW053-2

鑄鉄直盛硬化肉盛用TIG溶接棒

MH-400T

■ 標 色 黒

■ 用 途

各種鑄鉄母材金型のダイフェース面、ビード部などへの肉盛溶接。

■ 特 性

1. MH-400Tは鑄鉄金型に直接肉盛することを可能にした硬化肉盛用TIG溶接棒です。
2. 1層目では溶け込みにより鑄鉄母材の炭素が吸収され、韌性のあるオーステナイト系組織となり、2層目以上ではマルテンサイトとオーステナイトの混合組織となりますので、優れた耐摩耗性を示します。
3. 絞り金型等のダイフェース面の摩耗の激しい部分、ビード部などの面圧の高い部分への肉盛に適しています。

■ 作 業 要 領

1. 特に予熱は必要としませんが、脱水、脱脂の為に100~150℃の予熱・パス間温度で溶接すると割れ防止に効果的です。
2. 予熱・パス間温度を高くし過ぎると、母材の溶け込みが大きくなり、割れ発生の危険性が上がります。
3. 1回のビード長は80~120mm程度に止め、各ビード毎にピーニングを行ってください。

■ 溶接棒の化学成分(%)

C	Si	Mn	Ni	Cr	特殊元素
≤0.03	0.45~0.65	1.0~1.4	5.7~6.2	4.2~4.8	1.0~2.0

■ 溶接金属の溶接のままの硬さ一例(母材:FC300)

	HV	HRC	HS
1層目	370~390	38~40	51~53
2層目	440~470	45~47	59~63
3層目	390~430	40~43	53~58

■ 製造寸法

線径 mm	長さ mm	最少数量 Kg
1.2 1.6 2.0	1,000	5

被覆アーク溶接棒相当品 : MH-100S
ガスシールドアーク溶接ワイヤ相当品 : MH-400S